

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年2月28日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年2月28日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【G1タンクエリアの火気監視員における着衣汚染について】 G1タンクエリアの火気監視員が、入退域管理棟において体表面モニタを実施し退域しようとしたところ、着衣していた耐火服より汚染を確認。 耐火服を脱衣後に再度検査をした結果、身体汚染なしを確認。 今後、原因調査および対策を実施予定。</p>	GⅢ	2月21日
2	<p>【4号機 漏えい検出器動作に伴う使用済燃料プール冷却ポンプの自動停止について】 4号機使用済燃料プール冷却系統の、漏えい検出に使用している漏えい検出器「廃棄物処理建屋床液位高2」の動作を確認。 当該検出器動作に伴い、使用済燃料プール冷却ポンプの自動停止を確認。 現場確認の結果、当該検出器を固定しているサポートが変形し、検出器の電極同士が接触して漏えい警報が発生していることを確認。 また、周辺に漏えいのないことを確認。 検出器のサポートの変形を修正し、検出器を正常な状態に復旧した。 なお、4号機の使用済燃料プールは燃料取出済みで、凍結防止のため循環運転としていた。 検出器復旧後ポンプ起動し、循環運転を再開済み。 今後、サポートが変形した原因調査と再発防止対策を実施予定。</p>	GⅢ	2月26日
3	<p>【6号機非常用ディーゼル発電機(A)の空気圧縮機(B)組立作業におけるピストンリングの折損について】 6号機非常用ディーゼル発電機(A)の空気圧縮機(B)組立作業において、ピストンリングを2本折損させた。 原因は、ピストンをシリンダーへ組み込む際に芯がずれ、ピストンリングがシリンダーに引っ掛かり折損したものと推定。 今後、当該リングを交換予定。</p>	GⅢ	2月22日